

IV 患者評価とアセスメント

IV-2. 呼吸状態

大項目	中項目	カルテ・データ	フィジカル・スキル	レベル
□IV-2.1 呼吸状態の評価	□IV-2.1.1 呼吸数について確認できる	□呼吸数の状態について確認できる	□患者の呼吸数を評価できる	○
	□IV-2.1.2 呼吸パターンについて確認できる	□呼吸パターンについて確認できる	□患者の呼吸パターンを評価ができる	○
	□IV-2.1.3 呼吸音について確認できる	□呼吸音について確認できる	□患者の呼吸音を評価できる	○
	□IV-2.1.4 血液ガスについて確認できる	□血液ガスについて確認できる		◇
	□IV-2.1.5 SpO2・O2投与量などについて確認できる	□SpO2・O2投与量などについて確認できる	□患者のSpO2・O2投与量などについて確認できる	○
	□IV-2.1.6 胸郭の動きについて確認できる	□胸郭の動きについて確認できる	□胸郭の動きを評価できる	○
	□IV-2.1.7 呼吸補助筋について確認できる	□呼吸補助筋について確認できる	□患者の呼吸補助筋の状態を確認ができる	◇
	□IV-2.1.8 気道分泌物(ラトリング)の有無の確認ができる	□気道分泌物(ラトリング)の状態について確認できる	□患者の気道分泌物(ラトリング)の有無を評価できる	◇
	□IV-2.1.9 痰の色・性状をもとに呼吸状態について確認できる	□痰の色・性状をもとに呼吸状態を予測できる	□痰の色・性状をもとに呼吸状態について確認できる	◇
□IV-2.2 呼吸状態の問題点と離床	□IV-2.2.1 カルテ情報と身体状態をもとに呼吸状態について確認できる	□情報を統合し呼吸状態について確認できる	□身体状態をもとに呼吸状態について確認できる	☆
	□IV-2.2.2 問題点を抽出できる	□問題点を抽出できる	□身体状態より問題点を抽出できる	☆
	□IV-2.2.3 カルテ情報と身体状態をもとに離床のリスクを予測できる	□離床のリスクを予測できる	□身体状態より離床のリスクを予測できる	☆
	□IV-2.2.4 カルテ情報と身体状態をもとに離床時の工夫と対処法を説明できる	□離床時における工夫を説明できる	□身体状態より離床時の工夫と対処法を説明できる	☆

IV
2
呼吸状態

情報の統合 呼吸状態

抽出された問題点
(P189にあるV章問題点抽出シートへも転記する)